

2 清水東高等学校実施報告書

- 1 実施日時 令和5年9月16日（土）
- 2 実施場所 清水テルサ（静岡市東部勤労者福祉センター）テルサホール
- 3 実施内容 清水東高校のOBである武田修宏氏による講演会と座談会の実施
- 4 プロジェクトの概要

<経緯>

本校OBであり、多分野で活躍している武田修宏さんを講師に迎え、本校生徒や地元中学生、保護者や地域の方々に、目標達成のメソッドや武田さん本人の挫折や苦労を通じて学んだこととお話ししていただき、今後の生活に役立ててもらいたいと思い企画した。

<準備>

- ・講師と講演内容の打ち合わせ
- ・ポスター制作
- ・会場確保と打ち合わせ
- ・Web申し込みページの作成

<事業内容>

- ・第1部（講演会）「サッカー人生50年 夢と挫折と」定員350名程度



↑ 武田さんの講演の様子



↑ オープニングから会場を盛り上げる武田さん



↑ サインボール争奪ジャンケン大会



↑ 勝ち残った生徒にサインボールを手渡す

・第2部（座談会）「質疑応答」定員 40 名程度



↑ 参加者からの質問に答える一問一答形式



↑ 参加者からの質問に丁寧に答える武田さん

5 感想

広報の重要性を実感した。準備期間が講師のスケジュールの関係で3週間程度と短くなってしまった中、中学校や他校にチラシを配布するだけでなく生徒会活動を通して知り合った方々の協力を得て宣伝していただいたことに助けられた。また、ラジオや地元イベント主催団体の方などの協力のおかげで地元住民への認知度が高まった。

講師を決定する際には、地元への貢献や知名度で武田修宏さんに依頼することとなった。保護者や地元の方々の世代には講演者の年代がマッチしており、講演や座談会において盛り上がりを見ることができた。しかし、中学生や高校生にはサッカー日本代表での活躍や高校時代の姿はほとんど認知されておらず、想定よりも少ない参加となってしまった。今後、何か行事を開催する際には、どの世代に参加してもらい、どのようなことを目的しているのか慎重に精査していきたい。

講師の武田さんがメディアで拝見する姿とは異なり、思慮深く自身の立ち位置を見つめていることが印象的だった。打ち合わせの際も、今までの講演会の経験を生かして初めてイベントを計画する高校生に助言をしてくださったり、一緒に講演会をつくっていかうとしてくださったりし、安心感を持ってイベントを実施することができた。

清水東高校は今年、創立100周年を迎えます。そこで、清水東OBの武田修宏さんをお呼びし、第一部では、夢や経験、アドバイスをテーマに講演をしていただきます。第二部では、グループディスカッションを通して、武田さんと直接お話しし、自分の夢や考え方を認め、将来に役立てる機会にしましょう！

学生(小中高)200名
一般100名
清水東高生150名
(全て先着順です。)

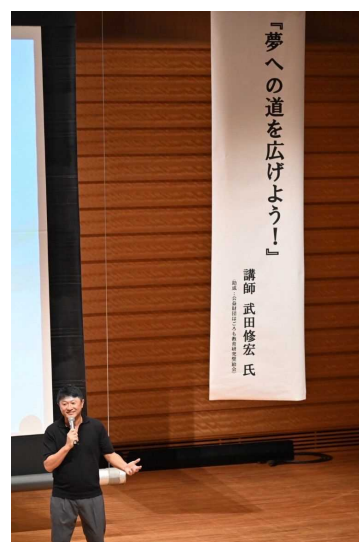
日時 9/16 土曜日 第一部13:30～15:00
第二部15:30～16:30

会場 清水テルサ 大ホール
〒424-0823 静岡県静岡市清水区別所町223

講師 武田修宏 氏
清水東OB 元日本代表サッカー選手
中学1年生サッカー全国大会
中学3年生16歳以下日本代表(日本リーグ47歳)
高校野球日本代表(高校時代)17歳(29歳)
全国制球リーグ1年級選手兼監督
原球全高1年卒業生 2年卒業生 3年卒業生

お申込み・お問合せは 主催 清水東高校実行部 〒424-0500 静岡県静岡市清水区別所町223
TEL: 054-366-7030 問い合わせURL: <http://homepage.cpxn2.net/yf20XMA>

↑ イベントチラシ



↑ 講演の様子